

桂岡小学校グランドデザイン

学校教育目標 **やさしく かしこく たくましく**

【目指す子どもの姿】

○ **やさしく（徳・情）**

- ・ 礼儀正しく、進んで挨拶できる子
- ・ 自分にも他人にも大切にできる子

○ **かしこく（知）**

- ・ 進んで学習に取り組み、自分の考えをもち表現できる子
- ・ 友達と関わり合いながら、粘り強く課題解決する力を身に付けている子

○ **たくましく（体）**

- ・ 身体を動かす良さや楽しさを実感し、主体的に体力を高めようとする子
- ・ 心身共に健康な生活を送るためのリテラシーをもち、日常生活で実践できる子

令和5年度の重点目標

自他を大切にし、楽しく学び・高め合う子の育成

重点的取組1 **健康教育の充実**
～体育・食育を両輪で実践

- 体力・運動能力向上の取組、体育授業の改善・充実（体育専科教員活用事業）
- 各教科等及び給食の時間における食に関する指導の改善・充実（食育推進事業）
- 基本的生活習慣の確立、保健指導の充実

重点的取組2 **授業改善**
～主体的、対話的で深い学びの実現

- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化と充実
- 小樽の5つのステップ！課題解決型授業の質の向上
- 一人一台端末等ICTの効果的な活用
- 少人数・習熟度別学習の充実
(算数TT、外国語活動TT等)

重点的取組3 **温かい学校づくり**
～いじめのない、安全・安心で楽しい学校

- 道徳教育、情報モラル教育の充実
- 特別支援教育の充実
- すすんで挨拶
- 縦割り班活動の充実
- 読書活動（朝読書・読み聞かせ）の充実

家庭・地域との連携・協働

- 地域全体で子どもの成長を支える
- 望ましい生活習慣の定着
 - ◇ 早寝・早起き・朝ご飯運動
 - 家庭学習習慣・運動習慣の定着
 - 地域の教育環境の積極的活用（CS）
 - 子ども身守り隊活動の充実（CS）

学校における働き方改革

- 子どもと向き合う時間を充実させる
- 組織的な学校運営
 - 会議の効率化
 - 在校時間の見える化

学校間の連携・接続

- 子どもの学びを円滑につなげる
- 小中一貫教育の充実
(学習・生活担当の連携・交流、乗り入れ授業等)
 - 銭函中学校区の小・小連携
(理科専科教員・図書館司書の活用、交流等)
 - 幼・保との連携強化

多様な専門性を活かし、「全ては子ども一人一人のために」の想いをもって、学校・家庭・地域が連携・協働するチーム桂岡小